

関西学院大学文学部フランス文学フランス語学専修で

過去に提出された主な卒業論文の題目

2018 年度

2017 年度

- ・ entrer と rentrer の違いについて
- ・ 「再会」を表す revoir と retrouver の違いについて
- ・ 場所をあらわす前置詞
- ・ 現在分詞とジェロンディフ
- ・ 順接・逆接・対立を表す et と mais について
- ・ 身体部位名詞につく限定辞
- ・ s'apercevoir de / que, remarquer, se rendre compte de /que の違いについて
- ・ 小説における複合過去と単純過去
- ・ penser, croire, trouver の意味的差異
- ・ bien と bon の違い
- ・ 「理解する」をあらわす comprendre と voir
- ・ フランス語の同定文とメンタルスペース理論
- ・ à Inf. と de Inf. について
- ・ être en train de Inf. について
- ・ 不定代名詞 on の情意的用法の分類
- ・ 主語不一致ジェロンディフ
- ・ 間一髪の状態を表す<副詞句+半過去>の構文について
- ・ 指示代名詞 ça は何を指すのか
- ・ 形容詞の語順について
- ・ フランス語の事実用法の si について
- ・ 半過去を用いた丁寧表現
- ・ 読者が被害者になるとき、ルメートルは微笑む—『死のドレスを花婿に』にみるルメートルの手法
- ・ 二人の子供——『カリギュラ』と『異邦人』の主人公を比較して
- ・ 語りの枠構造—『椿姫』における語り手「わたし」が読者に与える効果

- ・ ジューヌ・ヴェルヌと『海底二万里』——潜水艦の中に隠された反帝国主義
- ・ ジャン・コクトーの『恐るべき子供たち』とひきこもり
- ・ 『クレヴの奥方』と『感情教育』
- ・ ガラスの靴と処女性——シャルル・ペローの『サンドリヨンあるいは小さなガラスの靴』を巡って
- ・ ふたりの女の生き方再考——イブセン『人形の家』とモーパッサン『女の一生』を巡って

2016 年度

- ・ 原因・理由を表す接続詞 *puisque* の本質的な働き
 - ・ 忠実照応における *le N* と *ce N* の対立について
 - ・ 現在分詞とジェロンディフの相違について
 - ・ *commencer à +inf.* と *commencer de +inf.*
 - ・ 前置詞 *par* について
 - ・ *se voir +inf.* について
 - ・ *ça* を主語とする表現について
 - ・ *c'est* と *il/elle est* の違い
 - ・ *alors* について
 - ・ 未来時を表す現在形
 - ・ *sembler* と *paraître* の違い
 - ・ *trouver* と *retrouver* について
 - ・ 動詞 *retourner*, *revenir*, *rentrer* の比較
 - ・ 不定代名詞 *on* について
 - ・ 動物を用いた表現・ことわざについて
 - ・ 前置詞 *dans* と空間認識について
 - ・ 身体部位名詞につく所有形容詞と定冠詞について
 - ・ 複合過去形と *venir de +infinitif* の比較
 - ・ 未来を表す現在形
 - ・ 総称的用法の主語名詞句における定冠詞と不定冠詞の違い
 - ・ 嘘の中に隠されたテーマ——アゴタ・クリストフの『悪童日記』三部作について
- て
- ・ 姉妹と子供部屋——ジャン・コクトー『恐るべき子供たち』における姉弟の行

く末

・ファミンファタルと呼ばれる犠牲者——アベ・プレヴォ『マノン・レスコー』について

・レアの部屋に取り残された二人の幸福——コレットの『シェリ』に描かれる魔法の空間

・ナナという女——エミール・ゾラの『ナナ』

・ジャン・コクトーの人生と『恐るべき子供たち』の関係

2015 年度

・ジェロンディフと現在分詞

・単純未来と近接未来

・en fait, de fait, en effet の違い

・「思う」を表す動詞 croire, penser, trouver の違い

・<名詞 1+ de +名詞 2>型の複合名詞句について

・未来を表す現在形について

・penser について

・場所を示す前置詞 dans と à の違い

・現在と未来にかかわる半過去

・comprendre と voir の違いについて

・espérer と souhaiter の違いについて

・フランス語の動詞の多義性—mettre の場合—

・人称代名詞 IL と非人称代名詞 IL

・身体部位を表す名詞と構文の使い分け

・『悪魔の恋』と人間の愛

・母親を殺す娘——フランソワーズ・サガン『悲しみよこんにちは』

・絶望と共生——サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』

・『シェリ』と『シェリの最後』におけるシェリとレアの関係

・『悪童日記』から見えてくる障害者、性的倒錯者、弱者たちの葛藤

・リュシアンとラスティニャックの比較——バルザックの『ゴリオ爺さん』と『幻滅』

・「書く」ということの意義——アゴタ・クリストフの『悪童日記』三部作

・エンマが求めていたもの——フロベールの『ボヴァリー夫人』

- ・ふたりのファミファタル——『マノン・レスコー』と『カルメン』

2014 年度

- ・ par と à travers の違いについて
- ・ 単純未来について—近接未来との比較を通じて—
- ・ continuer à +inf. と continuer de +inf. の違い
- ・ 「思う」を表す動詞について
- ・ 受動態について
- ・ <名詞 à / avec 名詞>について
- ・ 動詞〈occuper〉の基本的な働きについて
- ・ フランス語における擬人的用法
- ・ 付加形容詞の位置について
- ・ mais の用法について
- ・ 不定代名詞 on の用法について
- ・ 場所を表す前置詞 à と dans の違いについて
- ・ devenir + 属詞について
- ・ voir と regarder の違い
- ・ 「～以外に」に相当する sauf, à part, mis à part の比較
- ・ フランス語と日本語の受け身表現の違い
- ・ なぜフランス語の「往復」は aller-venir ではなく aller-retour なのか
- ・ 主語として機能する ça の指示対象とその範囲
- ・ 中性代名詞 en が人物(代)名詞の代理をする場合
- ・ ボリス・ヴィアン『うたかたの日々』における悲劇性の回避
- ・ エンマの不幸の原因——フロベールの『ボヴァリー夫人』
- ・ 『恐るべき子供たち』における部屋の存在と役割
- ・ 描かれるファミファタル——『マノン・レスコー』と『カルメン』
- ・ 現実の作りかえの効果——ジイドの『狭き門』と『背徳者』
- ・ コレットの描く愛——『シェリ』と『シェリの最後』
- ・ ミュッセの『ロレンザッチオ』のアレクサンドル暗殺
- ・ 『夜間飛行』における事物の意義
- ・ サドの『美徳の不幸』における悪の勝利
- ・ モーパッサンの『脂肪の塊』の背景の二面性

- ・ラディゲの『肉体の悪魔』の主人公のイメージ
- ・越境作家にとっての「書く」ことの意味——アゴタ・クリストフ、リービ英雄、多和田葉子
- ・『美女と野獣』——美女の野獣に対する愛情

2013 年度

- ・野菜名を使った比喩表現
- ・モダリティの副詞 *peut-être* について
- ・avoir l'air の働き
- ・擬人法の使用—日仏語対照—
- ・関係辞 *à, dans, en* の使い分け
- ・直説法現在形のはたらき
- ・義務表現 *devoir, il faut* の使い分け
- ・paraître と sembler の使い分け
- ・<N1 à/de N2>の *à* と *de* の使い分け
- ・類義動詞の研究：「わかる」を表す *comprendre* と *voir*
- ・bien と bon のはたらき
- ・「推量」を表す表現形式
- ・親しい人に対する呼びかけの表現
- ・voir と entendre の仕組み
- ・単純未来形は不確定を表わすのか
- ・Le N と Ce N による前方照応の違いについて
- ・フランス語における敬語表現
- ・受動文と能動文の比較
- ・名詞 N1+de+名詞 N2 について
- ・quelques+名詞と plusieurs+名詞の違いについて
- ・フランス語話者と日本語話者の感覚の違い
- ・bien の形容詞的用法
- ・指示代名詞 Ce と人称代名詞 IL について
- ・アドルフは悪い男か——コンスタンの『アドルフ』
- ・『カルメン』の悪魔性とファミファタル
- ・ジェンダーからみるモーパッサンの『女の一生』

- ・ ミシェルとブリュノの求めるもの——ウエルベックの『素粒子』
- ・ ゾラの『ジェルミナール』における革命と愛の交わり
- ・ サルトルの『嘔吐』のマロニエの根
- ・ 犯罪、同性愛、裏切りがジュネに与えた影響
- ・ 『椿姫』にみるデュマ・フィスの想い
- ・ ジェルヴェーズの不幸——ゾラの『居酒屋』
- ・ 『存在の耐えられない軽さ』におけるクンデラのトリック
- ・ ロラン・バルトの『明るい部屋』の写真論

2012 年度

- ・ 動詞 *mettre* について
- ・ *dans le même temps* と *en même temps* の違い
- ・ 知覚動詞 *voir* を用いる <*se voir* Inf> について
- ・ 主節が単純未来形のときの間接話法における「時制の一致」
- ・ 不定詞を従える前置詞
- ・ 「感じる」を表すフランス語動詞のあいだの使い分け
- ・ <動詞+目的語> につづく *à* Inf と *de* Inf の比較
- ・ 非人称 *il* の存在価値
- ・ 現在分詞とジェロンディフ
- ・ 近接未来と単純未来
- ・ 語調緩和の半過去
- ・ 接頭辞 *re-* について
- ・ *pour X, P* vs *quant à X, P*
- ・ *lui / y* の使い分け
- ・ フランス語の複合過去
- ・ 接続詞 *quand* と *lorsque*
- ・ *c'est* と *il est* の使い分け
- ・ 語調緩和の表現
- ・ 願望・欲求の表現
- ・ <*si*+大過去> について
- ・ 人を指す代名詞
- ・ 否定文における冠詞の働き

- ・ <動詞+à Inf / de Inf>の規則性
- ・ 現在形による未来表現について
- ・ 「未完了アスペクト説」による半過去形の機能考察
- ・ 「感じる」を表す éprouver と sentir の使い分け

2011 年度

- ・ ici, là, là-bas のはたらき — là を中心に—
- ・ aimer と plaire
- ・ 前置詞 chez のはたらき
- ・ voir と regarder
- ・ 前置詞 entre と parmi の比較
- ・ aimer の目的語：名詞句・不定詞句・que 節
- ・ 前置詞 dans を用いる時況表現
- ・ <aller inf>と未来形の使い分け
- ・ 「帰る・戻る」を表す rentrer, retourner, revenir の使い分け
- ・ 「似合う」を aller で表すしくみ
- ・ 前置詞 en の研究
- ・ <si 主語+半過去>を勧誘表現として使うしくみ
- ・ 概数を<dans 定冠詞 数詞 名詞>で表す仕組み
- ・ 伝聞の表し方
- ・ 規範的意味を持つ不定冠詞単数を用いた総称文
- ・ 主語としての il と ça の違いについて
- ・ 近接過去を venir de Inf で表すしくみ
- ・ le, ça の使用と Ø による表現効果の違い

2010 年度

- ・ j'aimerais が婉曲な願望表現となるしくみ
- ・ paraître と sembler —il paraît que を中心に—
- ・ vouloir, désirer, avoir envie de の比較
- ・ dans N と en N
- ・ il s'agit de の機能
- ・ ジェロンディフのはたらき

- Le fonctionnement de *si*
- entendre que Ind のはたらき
- 「わかる」を表す voir と comprendre
- Le conditionnel du français
- Le verbe *devenir*
- 不定詞の総称用法
- Le factitif *faire faire* et *laisser faire*
- Le passif
- 現在以外のことを表す現在形
- Le futur proche et le futur simple
- souhaiter と espérer の比較対照
- 条件法現在と半過去による語調緩和
- Le défini <le N>
- avant と jusqu'à
- 間接補語 y と lui の使い分け
- Les verbes pronominaux
- La préposition *avec*

2009 年度

- ベルギーにおけるフランス語
- 動詞 savoir と connaître
- se faire Inf のはたらき
- 動詞 prendre と 接頭辞
- bien の基準点と再確認のメカニズム
- depuis / à partir de / dès の使い分け
- justement et juste
- 動詞 espérer と souhaiter の比較
- フランス語の「反現実の条件法」と日本語の「けれど」型文末表現
- 近接未来と単純未来の違いについて
- 現在形の時間に関する解釈について
- 前置詞 devant に関する考察
- 「願望」を表す<条件法 bien>

- ・ 付加形容詞の位置
- ・ 定名詞句 le N による照応
- ・ le N と ce N による前方照応について
- ・ il semble que と il me semble que の意味的差異について
- ・ si bien que Ind における bien のはたらき
- ・ 授受動詞 donner と recevoir のはたらき
- ・ 「調子が良い, 悪い」を表す aller と marcher
- ・ 知覚動詞 voir, entendre, sentir の使い分け
- ・ connaître と savoir の差異について
- ・ 動詞 paraître と sembler
- ・ 付加形容詞 vrai の前置・後置と意味的差異
- ・ là のはたらき
- ・ "ça a été" という表現
- ・ 動詞 rester のはたらき
- ・ 「思う」を表すフランス語動詞
- ・ <N + V + de Inf> と <N + se + V + à Inf> の違い
- ・ <X comme Y> の <comme Y> の前置・後置
- ・ 現在形と <être en train de Inf> について
- ・ 現在形のはたらき
- ・ フランス語の受身表現について
- ・ 前置詞 sur のはたらき
- ・ 形容詞 doux の基本的なはたらき

2008 年度

- ・ apprendre の機能
- ・ カナダのフランス語
- ・ 接続詞 comme の働き
- ・ comme, parce que, puisque の比較対照
- ・ 関係辞 pour のはたらき
- ・ 前置詞 dans のはたらき
- ・ <être en train de Inf> のはたらき
- ・ 代名動詞の機能と用法

- ・ se をともなう pouvoir, devoir の働き
- ・ 動詞 vouloir の本質的なはたらき
- ・ jusqu'à / avant と共起する動詞のタイプ
- ・ le N, ce N, il の照応について
- ・ bien と未来形・条件法現在形
- ・ 総称の名詞の不定冠詞 un
- ・ 前置詞 par の働きについて
- ・ 移動手段と前置詞
- ・ 「死ななければならない」に見る devoir と falloir の違い
- ・ parce que と puisque の比較
- ・ 半過去と pendant 節
- ・ 自然現象の表現中の代名詞 se の働き
- ・ manquer と rater の使い分け

2007 年度

- ・ 代名詞 on の特異性について
- ・ EU の一員としてのフランスの言語教育政策
- ・ 未来のことの表し方
- ・ se laisser Inf のはたらき
- ・ 最上級またはそれに準ずる表現につづく関係節内の動詞叙法
- ・ enfin と finalement
- ・ フランス語と日本語の色彩表現について—“rouge”と「あか」—
- ・ bon の多義性
- ・ ジェロンディフのはたらき
- ・ 前置詞 dans
- ・ 動詞 voir のはたらき
- ・ 前置詞 en
- ・ amener à Inf について
- ・ 前置詞 sur について

2006 年度

- ・ 助動詞としての avoir, être

- ・動詞 voir の本質的価値について－rencontrer, regarder との比較－
- ・非人称構文 il est と c'est の違い
- ・ Le luxe gourmand proposé par Brillat-Savarin
- ・ croire, penser, trouver の使い分け
- ・ <N1 de N2>の N2 の名詞限定語
- ・半過去形による緩和表現
- ・カナダのフランス語
- ・代名詞 IL, CE の文法的解釈－IL の指示対象とその identité－
- ・ bien による強調と緩和のしくみ
- ・体の部分を導く手段の前置詞
- ・ aller Inf
- ・前置詞＋移動手段
- ・動詞 dire の働き
- ・単純未来形と近接未来形
- ・avoir を含む表現
- ・「感じる」を表す sentir と ressentir のちがい
- ・動詞 oublier
- ・前置詞 dans について
- ・ penser / trouver / croire
- ・ espérer / souhaiter
- ・ convaincre と persuader の比較
- ・ケベックのフランス語
- ・副詞 bien のはたらき
- ・丁寧の半過去
- ・カナダのフランス語
- ・付加形容詞の前置・後置
- ・代名詞 on のはたらき
- ・冠詞の教え方
- ・動詞 connaître のはたらき
- ・代名詞の働き
- ・仏英語対照：現在形のはたらき
- ・動詞 avoir のはたらき

2005 年度

- ・ つなぎの言葉
- ・ sembler と paraître の比較
- ・ devoir の助動詞的用法と動詞時称
- ・ trouver が表す「思う」－主観的意見を伝える－
- ・ 動詞 remarquer, apercevoir, s'apercevoir de/que について
- ・ "Je désire un café."と言わないか.
- ・ penser Inf と penser à Inf の相違点
- ・ pendant que と動詞時称
- ・ 接頭辞 a-の働き
- ・ 願望・欲求の表現 j'aimerais GN / Inf / que Sub について
- ・ 語調緩和の半過去形
- ・ permettre と admettre の共通点と差異
- ・ le fait que Sub / Ind と que 節の比較
- ・ savoir と connaître
- ・ comme の背景にある発話操作
- ・ 感情の形容詞
- ・ フランス語 pour と英語 for の対照研究
- ・ 接続詞 mais, pourtant, cependant
- ・ 動詞 aimer のはたらき

2004 年度

- ・ savoir と connaître の違い
- ・ 日仏語対照：depuis と「から」
- ・ rendre のメカニズムと結合する形容詞について
- ・ 思考動詞 croire について
- ・ 動詞 expliquer の機能
- ・ 認知動詞 sentir
- ・ 動詞 monter の基本的な働きについて
- ・ 他動詞と対応する<faire 自動詞>
- ・ savoir と connaître の違い
- ・ 指示代名詞 CE と人称代名詞 IL

- ・ フランス語における<être+過去分詞>の受動文の役割
- ・ 2つの視点を伝える条件法
- ・ 映画に見られる謝罪表現
- ・ 動詞 espérer と souhaiter の機能のちがい
- ・ 動詞 rendre の機能と共起する形容詞
- ・ 思考動詞 croire について
- ・ 手段・方法を示す前置詞のメカニズム
- ・ 使役構文 faire + Inf の動作主補語< à N / par N>
- ・ 「会う」を表す rencontrer と voir の比較

2003 年度

- ・ あいさつからみる日本とフランス
- ・ 日仏語比較研究：受動表現
- ・ 会話分析—accrochage の観点より—
- ・ penser と se dire の意味特性
- ・ 照応表現 le N と ce N について
- ・ コピュラ文における CE / IL の違い
- ・ 特殊な動詞にみられる ne の単独用法
- ・ achever, finir, terminer について
- ・ h という字が間投詞に及ぼす影響
- ・ 「想像する」, 「思い描く」を表す3つの動詞について
- ・ 数量表現における bien と beaucoup の比較
- ・ フランス語の大過去形と英語の過去完了形の比較研究
- ・ 前置詞 en のはたらき
- ・ le N と ce N の使い分け
- ・ ケベックのフランス語
- ・ フランス語における受け身の表現

2002 年度

- ・ フランス語作文における「誤り」の分析
- ・ 代名詞 ÇA と IL の指示のしくみ
- ・ <主語+devenir+属詞>で表す状態変化

- ・ rencontrer が持つ質的要素「コンタクト+α」
- ・ 時間的狀況を表す <en, dans + 名詞句>
- ・ comme の用法に関して
- ・ s'attendre の基本的機能とさまざまな用法
- ・ 存在を表す表現について
- ・ sur / au-dessus de と sous / au-dessous de について
- ・ 受身文について—代名動詞の受動用法と受動態の違い—
- ・ 直接話法と間接話法について
- ・ 照応表現に関する考察

2001 年度

- ・ 動詞 dire について
- ・ 「おもしろい」を表す amusant, intéressant, passionnant について
- ・ 任意的なリエゾンの実態
- ・ 前置詞 par の機能
- ・ 3つの形式の疑問文
- ・ 謝罪の場面で用いる表現の仏日比較
- ・ 動詞 devenir の属詞になる過去分詞
- ・ "Et toi ?"の et のはたらき
- ・ 受動表現 <être+pp> と <se faire+Inf>
- ・ -ment の副詞の意味的分類
- ・ 依頼表現—丁寧さの stratégie—
- ・ 近代フランス国家語の成立史
- ・ 動物名を含む比喩表現
- ・ フランス語の「誤用」と「曖昧な表現」

2000 年度

- ・ 限定辞を伴わない名詞—ラベル, 掲示, タイトルほか—
- ・ 行動要請の表現
- ・ 色の表現
- ・ 代名詞 on の表現効果
- ・ 代名詞・名詞の照応について

- ・感謝の表現の日仏語比較研究
- ・指示代名詞 *ce* と非人称の *il*
- ・単純過去形と複合過去形の使用条件
- ・情報源マーカの用法
- ・単純未来形の機能に関する考察－アスペクト面を中心に－
- ・依頼表現－"s'il vous plaît"と「下さい」の違い－
- ・*pouvoir* の用法について
- ・逆接の接続詞 *mais* と *pourtant* の比較
- ・比喩的な数量表現